

2018年4月2日

トヨタ車体、2018年度入社式を実施

トヨタ車体株式会社（本社：愛知県刈谷市 取締役社長：増井 敬二）は、4月2日（月）午前10時30分からトヨタ車体 富士松体育館において、新入社員291人（事務職21人、技術職99人、技能職171人）の入社式を行いました。

入社式での社長あいさつ（要旨）は以下のとおりです。

【社長あいさつの要旨】

現在、自動車業界は、まさに100年に1度の大きな転換期を迎えています。私たちは、このかつてない環境変化をチャンスと捉え、当社の将来のために積極果敢にチャレンジしていかなければなりません。2016年4月にトヨタ自動車の「もっといいクルマづくり」の推進に向けた組織変更により、当社は、5つある車両カンパニーの中でミニバン・商用車・SUVを担当するCV Companyの中心となり、企画・開発から生産までを担うこととなりました。カンパニー制により、今後、当社はCV Companyの多くの車種に関わっていきたいと考えています。また、海外でのモノづくりでも北米、南米、アフリカなどトヨタのグローバル生産に積極的に参画していきます。このように担当する車種、地域は拡大しており、皆さんの活躍するフィールドはどんどん広がっています。

これから、会社生活を送る上で大切にしてほしい3つのことをお伝えします。

1つ目は「**チャレンジすることを恐れない**」ということです。新たなことにチャレンジすることは勇気のいることだと思います。挑戦に失敗はつきものですが、その失敗を次につなげればいいのです。まずは、自分の意志で一歩踏み出してみることが大切です。失敗を恐れず、チャレンジしてください。

2つ目は「**世界に通用する人になる**」ということです。CV Companyの中核となることにより、これからは、事務員、技術員のみならず技能員の皆さんも、グローバルに仕事をする機会があると思います。世界で仕事をするには自らの確固たるスキルを持つとともに、幅広い知識が必要になります。皆さんには、「これだけは人には負けない」というものを身につけ、色々な仕事をする中で、仕事の幅を広げ、世界に通用する人になってほしいです。

3つ目は「**感謝と謙虚な気持ちを忘れない**」ということです。これまで支えていただいた多くの方への感謝と謙虚な気持ちを忘れないでください。また、これからの社会人生活においても一人でできることは限られています。周りにいる人たちに支えてもらっていることに感謝するとともに、自らも周りの人たちに支えられる人になってください。さらには、当社の歴史を築いてきた諸先輩や取引先、当社製品を購入していただくお客さまへの感謝の気持ちを大切に、想いをこめてこれからの仕事に取り組んでください。

これまでの当社の挑戦の歴史を受け継ぎ、自らチャレンジし続けてください。今日から一緒にがんばりましょう。

以上

世界のくらしに 笑顔届けたい

